

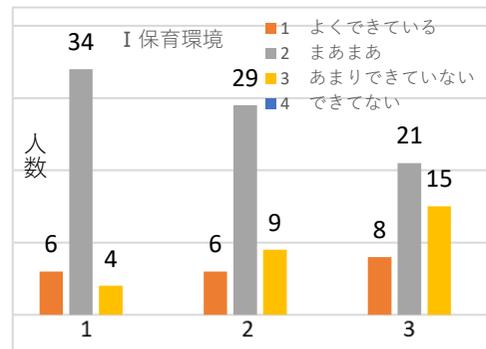
# 令和6年度・10月 自己評価

## I 保育環境

1	1	子どもが快適に過ごすための環境を整えている。
2	2	子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮が来ている
3	3	見通しをもった保育をしている。

合計

	1	2	3	4	空欄
1	6	34	4	0	0
2	6	29	9	0	0
3	8	21	15	0	0
合計	20	84	28	0	0



## II 子どもの理解

1	4	こどもの発達に興味に沿った保育内容であり、子どもが意欲的に遊んでいる。
2	5	こども中心の保育がなされている。(大人の都合に合わせた保育になっていない)

合計

	1	2	3	4	空欄
1	11	27	6	0	0
2	4	33	6	1	0
合計	15	60	12	1	0



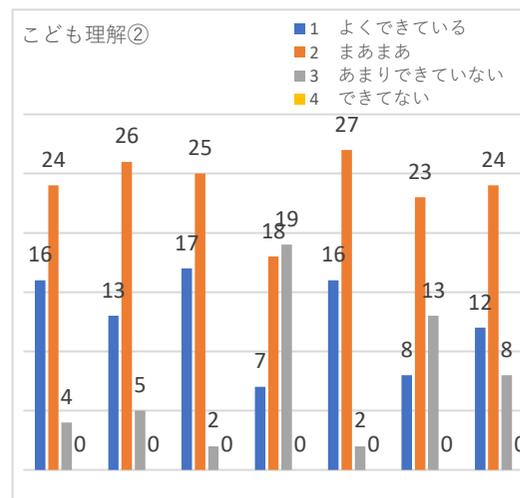
6 II こども理解②  
「こども一人ひとりの理解を深め、受容しようと努めている。」

A) こどもの思いを大切にしながら対応している
B) 子どもが理解しやすいあたたかな言葉使いで、その子に聞こえる程度の声の大きさと話している
c) 自分を表現する力が十分でないこどもの気持ちを汲み取るよう、努力している
D) 「はやくしなさい」と急かす言葉や、「いけません!」ためなど制止や禁止の言葉を不必要に用いないようにしている
e) 「できない」「やって」等と言ってくるこどもに対して、こどもの状況に応じて温かく対応している
f) 子どものサインを見逃さず対応している

7 遊びに入れられないこどもや、全体の安全に気を配っている

合計

	1	2	3	4	空欄
A)	16	24	4	0	0
B)	13	26	5	0	0
c)	17	25	2	0	0
D)	7	18	19	0	0
e)	16	27	2	0	0
f)	8	23	13	0	0
7	12	24	8	0	0
合計	89	167	53	0	0

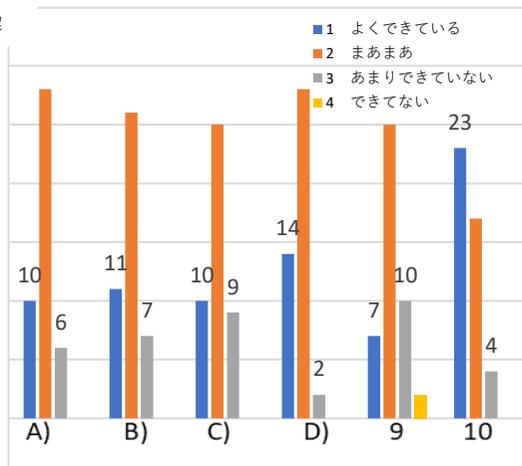


**II こどもの理解③**  
8 「遊びや生活を通して、人間関係が育つように配慮している」

8	A)子ども同士の関係をよくなるような言葉かけをしている				
	B)喧嘩の場面では状況を適切にとらえ、双方の思いを聞き、丁寧に対応している				
	C)年齢に応じた社会的ルールを身に付けていけるよう配慮している				
	D)子どもが、保育士の手伝いをしたり、友だちを助けたり、協力し合う場面がある				
9	突発的な状況に対して適切な対応が出来ている				
10	自身が一緒に身体を動かしながら、楽しんで保育をしている				
	計				合

	1	2	3	4	空欄
A)	10	28	6	0	0
B)	11	26	7	0	0
C)	10	25	9	0	0
D)	14	28	2	0	0
9	7	25	10	2	0
10	23	17	4	0	0
計	75	149	38	2	0

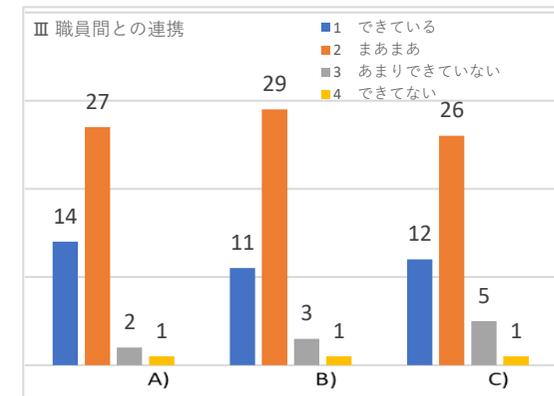
こども理解



**III 職員間との連携**  
11 A)保育士間の信頼関係ができている

11	B)保育についての話し合いがなされ、意思統一ができている				
	C)それぞれの役割を把握し、適切な動きができている				
	合計				

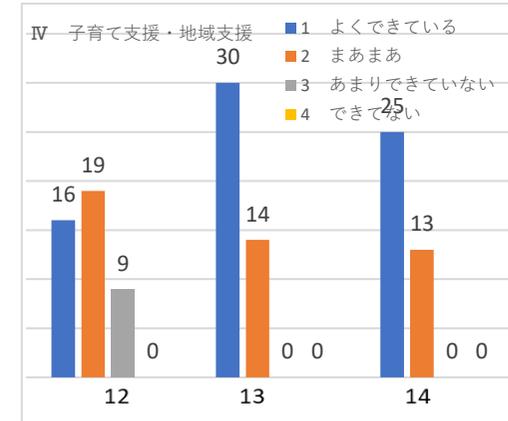
	1	2	3	4	空欄
A)	14	27	2	1	0
B)	11	29	3	1	0
C)	12	26	5	1	0
合計	37	82	10	3	0



#### IV 子育て支援・地域支援

2	12	保護者の思いを理解するように努め、丁寧に連携を進めている
	13	保護者と子どもに笑顔で挨拶をし、気落ちの良い受け入れをしている
	14	来客や、地域の方(こっこ・ぴよぴよ、こあら、見学者など)に、積極的に声掛けをしている
		合計

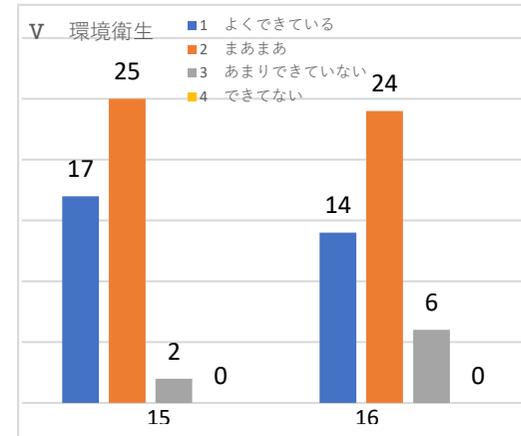
	1	2	3	4	空欄
12	16	19	9	0	0
13	30	14	0	0	0
14	25	13	0	0	0
合計	71	46	9	0	0



#### V 環境衛生

15	廊下に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたりするなど美化を意識している
16	室内の衛生、クラスまわりの掃除を心がけ、生酩良環境に心がけている
	合計

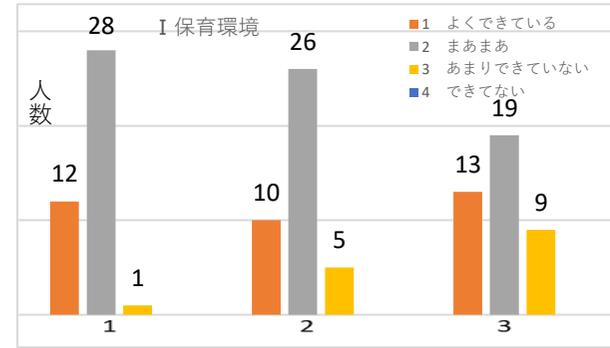
	1	2	3	4	空欄
15	17	25	2	0	0
16	14	24	6	0	0
合計	31	49	8	0	0



# 令和6年度・3月 自己評価

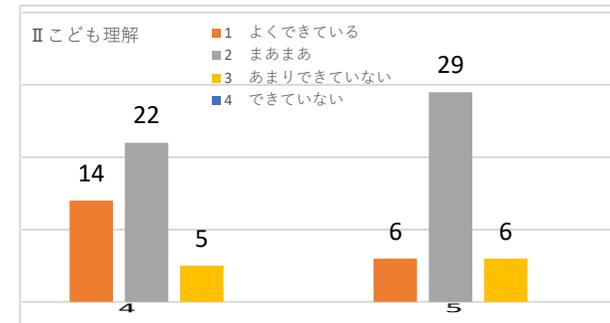
## I 保育環境

	1	2	3	4
1 子どもが快適に過ごすための環境を整えている。	12	28	1	0
2 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮が来ている	10	26	5	0
3 見通しをもった保育をしている。	13	19	9	0
合計	35	73	15	0



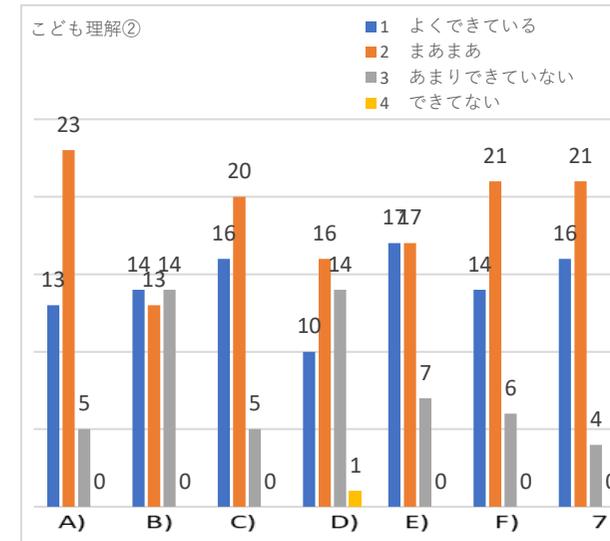
## II 子どもの理解

	1	2	3	4
4 子どもの発達に興味に沿った保育内容であり、子どもが意欲的に遊んでいる。	14	22	5	0
5 こども中心の保育がなされている。(大人の都合に合わせた保育になっていない)	6	29	6	0
合計	20	51	11	0



## II こども理解②

	1	2	3	4
6 「こども一人ひとりの理解を深め、受容しようと努めている。」				
A) こどもの思いを大切にしながら対応している	13	23	5	0
B) 子どもが理解しやすいあたたかな言葉使いで、その子に聞こえる程度の声の大きさと話している	14	13	14	0
C) 自分を表現する力が十分でないこどもの気持ちを汲み取るよう、努力している	16	20	5	0
D) 「ほやくしなさい」と急かす言葉や、「いけません!」だめなど制止や禁止の言葉を不必要に用いないようにしている	10	16	14	1
E) 「できない」「やって」等と言ってくるこどもに対して、こどもの状況に応じて温かく対応している	17	17	7	0
F) 子どものサインを見逃さず対応している	14	21	6	0
7 遊びに入れないこどもや、全体の安全に気を配っている	16	21	4	0
合計	100	131	55	1



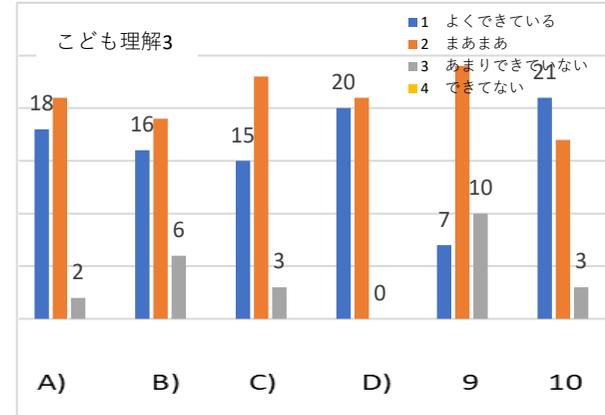
### II こどもの理解③

8 「遊びや生活を通して、人間関係が育つように配慮している」

A)子ども同士の関係をよくなるような言葉かけをしている	18	21	2	0
B)喧嘩の場面では状況を適切にとらえ、双方の思いを聞き、丁寧に対応している	16	19	6	0
C)年齢に応じた社会的ルールを身に着けていけるよう配慮している	15	23	3	0
D)子どもが、保育士の手伝いをしたり、友だちを助けたり、協力し合う場面がある	20	21	0	0
9 突発的な状況に対して適切な対応が来ている	7	24	10	0
10 自身が一緒に身体を動かしながら、楽しんで保育をしている	21	17	3	0

合計

	1	2	3	4
合計	97	125	24	0



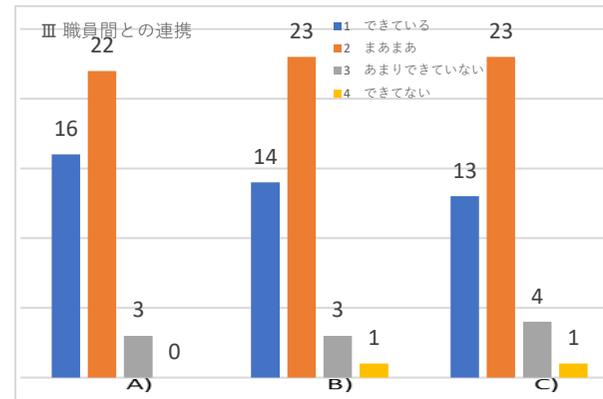
### III 職員間との連携

11 A)保育士間の信頼関係ができている

B)保育についての話し合いがなされ、意思統一ができている	14	23	3	1
C)それぞれの役割を把握し、適切な動きができている	13	23	4	1

合計

	1	2	3	4
合計	43	68	10	2



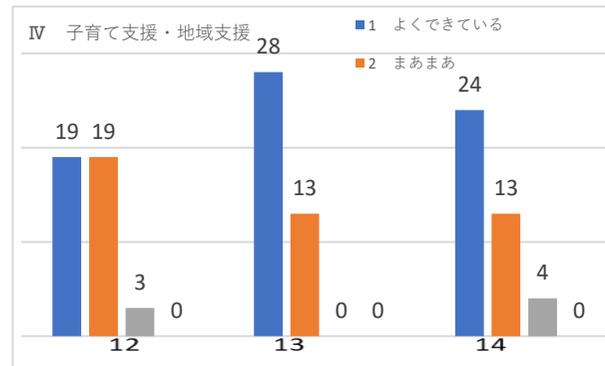
### IV 子育て支援・地域支援

12 保護者の思いを理解するように努め、丁寧に連携を進めている

13 保護者と子どもに笑顔で挨拶をし、気落ちの良い受け入れをしている	28	13	0	0
14 来客や、地域の方(こっこ・ぴよぴよ、こあら、見学者など)に、積極的に声掛けをしている	24	13	4	0

合計

	1	2	3	4
合計	71	45	7	0



### V 環境衛生

15	廊下に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたりするなど美化を意識している
16	室内の衛生、クラスまわりの掃除を心がけ、生酩良い環境に心がけている

合計

	1	2	3	4
15	25	15	1	0
16	19	19	3	0
合計	44	34	4	0

